

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備えて、実際の避難訓練が実施できていない。	年2回、入居者と共に避難訓練を実施する。	避難訓練のマニュアルを作成し、デーサービス・小規模多機能など他事業所との連携を図り、計画し実施していく。	12ヶ月
2	40	入居者と職員が、食事を共にする事ができていない。	昼食時は、職員も入居者と食事を行い、コミュニケーションをとりながら、共に食べる楽しさを共有する。	昼食時は、遅休憩の職員2名が、入居者と共に食事を楽しむ。また、夕食時は、利用者の輪の中に入り、お茶を飲みながらコミュニケーションを図る。	3ヶ月
3	52	事業所内に置かれている観葉植物や花は全て人工の物で殺風景にも感じられる。	本物の植物も取り入れ、より居心地よい共用空間を作る。	本物の植物を取り入れることで、自然を感じていただき、色や匂いを楽しむことができるよう工夫する。また、利用者と一緒に、定期的な水やり支援を行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。